

みのりTIMES

内部向け情報誌

生活介護・就労B型＆グループホームの情報誌

2024 10
2024 11

10・11月号

社会福祉法人みのり福祉会
令和6年9月30日発行

【発行】社会福祉法人みのり福祉会

多機能型支援施設みのり・グループホーム

<本部>

〒350-1305

埼玉県狭山市入間川 3273-23

TEL: 04-2954-8566

FAX: 04-2954-2646

e-mail: t-minori@bell.ocn.ne.jp

HP: http://www.minori-fukushi.or.jp/

ホームページはこちらから！
ブログも随時更新中！



あおぞらいしば

そしゃく
《咀嚼》



ミキサー食、刻み食、粗刻み食、一口大、普通食。

これは、昼食提供時に、個人の咀嚼力や身体状態、特性にあわせ事前加工している食事形態です。毎月行われるケース会議でも、個々の食事形態について「刻み、食べやすくする必要がある」「刻み食による咀嚼力低下を懸念する」といった相反する意見が出ることがあり、本人のために何が最善か議論になることがあります。

かくいう私も、先日夏風邪をひいてしまい、回復時は体力を早く戻すためおかゆを食していました。私も利用者さんも、年を重ねるごとに身体状況は変化していきますので、機能を維持しつつ消化の良い食べ方を工夫しなければいけません。

突然ですが、言葉も同様ではないかと思います。

相手の理解力や状況、特性に合わせた話しかけを、話すスピードやトーンと共に言葉を選択し伝えしていく、聞き手はそのイントネーションや選ばれた言葉を、自分の知識や経験、思考に基づき咀嚼し、理解していきます。本人にとってどう伝えることが最善か言葉を吟味し、消化の良い話し方を工夫する必要があります。

私たちは生まれてすぐに口を使います。飲み込むことを覚え、すりつぶすことからかみ碎くことを覚え、心身ともに発達してきました。また、耳と口を使い、母音から単語、一語、二語、三語と発達し、相手に思いを伝える文章を言葉として発するようになりました。

このような意識しない「習慣や経験」を、時には意識的に振り返り、かみ砕き味わうことで、自分の中の新しい味に出会います。それは、また一つ自分の引き出しを手に入れることに繋がります。

理事長 坂本光雄



夏季開所！



ご飯はほっと
もっとでおい
しかったで
す！(^^)！



レクリエーション
で、ボウリングを
楽しみました😊

介護技術研修！



感染症対策研修！



*利用者、職員共に安全に
生活ができるように日々
努めています！



*細菌に対して知識を持つ事
で日々の感染対策への意識を
高めていきます！

みのり祭利用者実行委員



みのり祭利用者実行委員の意気込み

たいじょうこと
みのり祭に向け、大正琴の練習をしています。

秋の歌を歌いますので、皆様も歌ってください。



10月・11月
の予定

10月中随時：前期モニタリング
11月9日（土）みのり祭 ・ 11月11日（月）みのり祭振替休み